

令和2年度 学校評価票(小学部・中学部児童生徒)まとめ一覧表(8/8名)100%

No.	質問内容	A	B	C	D	A+B	C+D
1	先生方は、あなたの見え方などに合わせてわかりやすい・もっと知りたいと思える授業をしていますか。	86%	14%			100%	0%
2	あなたは将来つきたい仕事や進路について、先生方に話をしたり相談したりする事ができ、安心ですか。	50%	33%		17%	83%	17%
3	先生方は、各種大会やコンテストへの参加や応募に向け様々な場面で十分な支援をしていますか。	100%				100%	0%
4	先生方は、聞いたり触ったりする体験学習をたくさん行ってくれますか。	83%		17%		83%	17%
5	あなたは、先生の教えを守って、自分の健康について、自分で気をつけることができていますか。	83%	17%			100%	0%
6	あなたは、先生の教えを守って、自分の健康を考えながら給食などの食事をしていますか。	100%				100%	0%
7	(寄宿舎のみなさんのみ答えてください) あなたは、寄宿舎の生活で、指導員の先生方の注意をよく聞き、自分でできることは自分でしていますか。	100%				100%	0%
8	あなたは、ほかの学校の子どもや生徒と一緒にの学習や行事に参加していますか。(スカイプ交流を含みます)	100%				100%	0%

A:大変良い B:良い C:あまり良くない D:悪い

〇分析

小中学部を対象にアンケート回答可能な児童生徒に実施しました。

【行きたい学校:一人ひとりの自己実現を図るために必要な学力の向上を目指し、障がいの特性等を配慮した「わかる授業」の実践】

No.1「見え方に合わせたわかりやすい・もっと知りたい授業をしていますか」の質問では、Aの評価が86%で、見え方や興味の持てるわかりやすい授業づくりに努めた結果だと思われます。また、No.3「先生方は、各種大会やコンテストへの参加や応募に向け様々な場面で十分な支援をしていますか。」の質問では、A評価が100%となり、これは、福島市障がい者福祉作品展、歯科衛生図画ポスター標語コンクール、キラキラとアート展など各種コンクールにおいて、入賞を果たすなど、丁寧な指導を行ってまいりました。

次に、将来の進路選択についての質問では、1名が自分の進路についてまだ考えていないとの回答があり、D評価となりました。今後、先輩の話を聞く機会を設けるなど本人、保護者の希望に沿いながら丁寧な進路指導に努めてまいります。

【行かせたい学校:発達段階や障がいの状況に応じて、健康で安全な生活を営む姿勢の育成と家庭と協力しながら自立に向けた能力の向上】

No.4の体験活動に関する質問については、C評価が17%ありましたが、これもコロナ禍の影響があったものと思われます。また、健康を意識した給食などの食事並びに寄宿舎における自立に向けた生活能力の向上については、Aの評価が100%となりました。この評価結果から、食育の推進と生徒の自発的な行動を促す教職員の組織的な取組と指導が大きな成果を挙げたものと思われます。

【頼りたい学校:地域との協働を重視し、学校のみならず様々な団体等との交流及び共同学習を行い、積極的な理解啓発活動の推進】

これは様々な校外学習や他校との交流などの参加については、コロナ禍もありましたが、小学部は第四小学校とのクラブ活動や中学部においてはオンラインによる沼津視覚支援学校との交流も行われたことから評価Aが100%となったと考えております。